

ごみの減量

1人1日21gの削減を

第2次一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）を策定し

町では、平成14年3月に策定した一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）の見直しを行い、平成22年3月に第2次一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）を策定しました。

本計画は、目標年度を平成28年度と定め、ごみ処理に必要となる施策を推進するための総合的かつ中長期的な計画です。計画の策定にあたり、町廃棄物減量等推進審議会の答申や、ごみの減量等に関するアンケート調査、パブリックコメントも実施しました。

この計画の基本理念および基本方針は次のとおりです。

【基本理念】
住民、事業者、行政が一

体となり、資源循環型社会の構築を目指します。

【基本方針】
①リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再生利用）の3Rを推進します。

②ごみの分別、保管、収集運搬、再生、処分などの適正化を図ります。
③関係市町と連携して効率的なごみ処理・処分を行います。



【ごみの減量・リサイクル目標値の設定】
ごみの減量とリサイクル率の目標を次のように定めました。

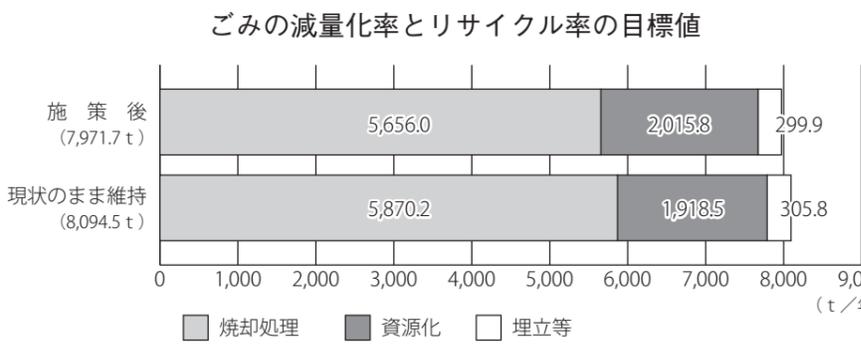
ごみの減量化率とリサイクル率の目標値

	減量化率	リサイクル率
平成20年度（実績）	-（11.3%）	21.7%
平成25年度（目標年度）	2.0%～2.6% （11.7%～12.0%）	26.0%～29.0%
平成28年度（長期目標年度）		

※（ ）の数值は平成12年度比

町から出るごみは、平成20年度実績で1人1日当たり790g（全国平均1千33g、県平均912g）で、住民の皆さんのご協力により、平成12年度比11.3%の減量化を達成

成しています。これを平成28年度には769gまで減らすため、引き続きごみの分別の取り組みを継続するとともに、3Rのひとつである「リデュース（発生抑制）」についての取り組みを進めていきます。今までの「ごみを分別し、リサイクル（再生利用）する」に加え、「ごみを出さない、持ち込まない」ライフスタイルへと転換を促し、環境に負荷をかけない循環型社会の実現を目指して、住民、事業者の皆さんと連携して、ごみの発生抑制に取り組んでいきます。



【目標達成のための施策を検討、実施】
●生ごみの減量
生ごみ堆肥化の支援と堆肥化されたものの利用方法の検討
●資源回収の推進
利用しやすい資源回収手

法の検討

●レジ袋等容器包装減量の推進
レジ袋の有料化の推進、マイバッグ持参の推進、過剰包装抑制の要請

●住民、事業者、行政の協働による環境施策の推進
住民組織設置への支援の検討

●家庭ごみ有料化等の検討
●ごみ・環境情報の提供と環境教育の推進
住民ボランティアとの協働によるごみ・環境情報の提供と幼児期からの環境教育活動の検討

●拠点施設の整備およびポイント制の導入
安芸郡4町の可燃性ごみを焼却処理している安芸クリーンセンター（坂町）を見学することができます。詳しくは、生活環境課へお問い合わせください。

6 生活環境課 ☎820・560

3R

Reduce (リデュース)

ごみも資源ももたら減らす

- ・マイ箸・マイバッグを持ち歩き、割り箸やレジ袋を断る。
- ・過剰包装を断る。
- ・壊れにくく、長く使える製品を買う。

Reuse (リユース)

繰り返し使う

- ・リターナブル容器（牛乳びんのように店が回収し、洗って再び使えるようにする容器）のものをかう。
- ・フリーマーケットやレンタルショップを利用する。
- ・詰め替え商品を買う。

Recycle (リサイクル)

資源として再び利用する

- ・ごみや資源を分別し、リサイクルしやすくする。
- ・エコ商品、再生品（トイレトーパー、再生紙等）を積極的に購入する。

▽資料：環境省「平成19年版こども環境白書」を基に作成

お伺いします

ごみの分別出前講座



↑ごみの分別出前講座の様子

あなたの自治会（隣保班）、グループなどを、職員などが訪問し、ごみの分別や出し方、リサイクル、ごみを減らす工夫などを分かりやすく説明します。お気軽に申し込みください。

対 町内に居住する10人以上のグループ

開催を希望する14日前までに、講座を主催するグループの代表者が、直接、生活環境課へ申込書を提出してください。申込書は、生活環境課にあります。

レジ袋削減！
町内スーパーなどの取り組みの現状
マイバッグ持参率

87%
（平成22年4月実績）



昨年10月から始まった、町内6のスーパーなどとの連携によるレジ袋削減を目指す、レジ袋の無償配布中止から半年が経ちました。

ごみの減量はもちろん、地球温暖化対策にもなるレジ袋の削減。皆さんの、より一層のご協力をお願いします。

6 生活環境課 ☎820・560
▽開催場所の確保など：会場の確保や参加者への連絡は、申込者または代表者が行ってください。
▽実施時間：30分程度